

ビジュアル系
子ども・家族の
理解と支援

十 子どもとのやりとり
(思春期編2)

?



家族援助あれこれ

「子どもからこんなことを聞かれたのですが、先生だったらどう答えますか？」、家族からよくこんなことを聞かれます。それを思い出しながらまとめてみました。

ご承知のように、この種の問いかけに正解などありません。書いてあるのは、思いつきり個人的なものです。

いつものように、マンガは作者の団士郎氏の許諾を得て、木陰の物語と家族の練習問題から転載しました。

(11) 得意・不得意

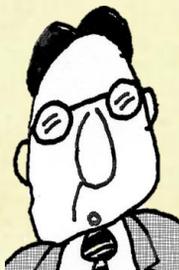
不得意を克服しろ
言われても無理や。
んなもん、やる気が
でるわけないやろ



「苦手を克服したら全体のかさ上げ
ができる」は学校の常套句だ。けど、
誰だって頑張れるのは好きと得意な
んだから、そこに注力すればいいじ
ゃないか。それだってかさ上げはで
きるし。肝心なのは、取っ掛かりの
よい入り口を選ぶことだと思うよ

(12) 学校の意味

学校は何のためにあるん？自分を殺してまで行くところやないと言う人もおるけど



確かに、勉強だけなら学校じゃなくてもなんとかなる。でもね、校内のどこかに自分の居場所を見つけるサバイバル体験は他ではできない。これは、社会で生きていくための予行演習だ。学校にいっぱいある理不尽さ、それらと折り合う力を磨くことだってそう。これは社会を生きぬくワクチンだな。学校でしか経験できないことはちゃんとあるんだよ

(13) 恋愛相談

カノジョから「友だち以上やけど恋人未満や」て言われてんけど、意味わからん



①見る・聞く・話すの視聴覚と言葉のレベルでつながるのは「知人」。②加えて、見えない部分・語られない部分をイメージして理解しあうのが「友だち」。③さらに、互いに触れること・譲ることが心地よければ「恋人」。どう、わかりやすいだろ？

(14) 快樂・快感

四六時中、欲望は尽きんし欲求は抑えられへん。こいつらなにもん？どこから湧いてくんねん？



欲望は、動的な“欲しい”と静的な“好き”に分かれる。食欲、仕事、装飾物、アルコール・薬物・ギャンブルなどは“欲しい系”だ。興奮・衝動が圧倒したら、過食、仕事中毒、買い物症候群、依存症などになるかも。一方の“好き系”は文字通り好みが関係し、イメージするだけでジワッと幸福感が得られるのが特徴だな。「どこから」に答えるなら、前者の本能的なものは大脳基底核関連、後者の好き嫌いや快不快は大脳辺縁系だ。次に**欲求**。その代表格は社会的評価や自己実現への欲求だ。我慢や努力とセットになっていて、与えられるだけでなく与える側でも満足感 は得られる。ここでの善し悪しや損得の判断は大脳新皮質だから、このほうがレベルは高い。答えになってない??

